

2025年5月23日

### 教師の道を考えている高校生を応援 ~ 第 | 回教師みらいセミナーを開催 ~

この度、教師を目指す県内の高校生たちを対象とした「教師みらいセミナー」第1回目の講義を、下 記のとおり開催することといたしましたので御案内いたします。

「教師みらいセミナー」は平成28年度から宮崎南高等学校と連携して開催しています。宮崎大学教 員・学生、学校現場の教員等の講義や講話を通して、教師への道を考えてもらう機会とし、本当に教師 になりたい理由を考える時間を高校時代にもつことをめざして実施します。

本セミナーは年4回開催され、第1回では、「すべての学びの場で特別支援教育の視点を生かす」 と題し、教育学研究科 戸ヶ﨑泰子教授が講義を行い、インクルーシブ教育をすすめるポイントを整理 したあと、「すべての子どもが、みんなと一緒に、自分らしく学ぶための作戦会議」を開きます!

昨今は、若者の深刻な「教職離れ」が社会課題となっている状況であります。宮崎大学教育学部と しましては、高校生の段階から、教職という仕事の魅力とやりがいを知る機会を増やし、将来的に高い 実践力とリーダーシップを身につけた教員を育成していくことで、本県の教育環境のさらなる充実に貢 献していく所存でありますので、取材についてご検討いただければ幸いです。

記

日時:2025年6月7日(土)9:30~12:00

会 場: 宮崎南高等学校志鵬室(宮崎市月見ケ丘5丁目)

対 象: 県内の高校生(全学年対象)

主 催: 宮崎大学教育学部 後 援: 宮崎県教育委員会

※詳細は、別紙リーフレットをご覧ください。

問い合せ先

教育学部総務係 担当 山口

e-mail: k-mirai@of.miyazaki-u.ac.jp

TEL:0985-58-2889

発信元

企画総務部総務広報課

e-mail: kouhou@of.miyazaki-u.ac.jp

TEL:0985-58-7114



# 教師の道を考えている「あなた」を応援する!





対象 /教師を目指す県内の公立・私立高校1~3年生

同じ志をもつ県内の高校生の仲間とともに考えよう!



日時

〜年4回開催/ R7年6/7⊕スタート

主催 宮崎大学教育学部 後援 宮崎県教育委員会

会場

宮崎県立 宮崎南高校 志鵬室



▲アクセス方法

錦本町 ひなたキャンパス



▲アクセス方法

参加形式

3年生

1・2年生

<u>会場参加または</u> <u>オンライン</u>

オンライン参加

※オンラインを使用する際のIDとパスワードは各回3日前まで に各高校の進路担当の先生に送付しますので、お尋ねください。 申込 方法

QRからの申込み

右横のQRコードから各自でアクセス して申し込みしてください。各回、開催 日の10日前までに申し込みを行って ください。なお、高校の進路指導の先生 に申し込んだことをお伝えください。



## 参加者の感想

実際に教育現場の先生方からお話を聞く機会はなかなかないので、貴重な話が聞けて良かった。ここで漠然と教師になりたいと思っていたのが、このような教師になりたいなど具体的に考えるきかっかけになった。

他校の生徒とディスカッションをすることで、自分 にはない意見を聞けて 引き出しが増えた。 セミナーに参加することに よって自分が将来どのよう な教師になりたいか具 体的に考えることができた。 実際の経験から感じたことや、 大学生からのお話など、普段の 生活ではなかなか聞くことができない貴重な話を聞くことができて、自分も宮崎大学で学びたい と思いました。





### スケジュール

#### 第1回

**国時** R7年**6**/**7 ●** 9:30-12:00

会場 宮崎南高等学校

講話 すべての学びの場で特別支援 教育の視点を生かす

> -子どもが"学びのエキスパート"になる教育-教育学研究科 教授 戸ヶ﨑泰子

#### 内容

世界では、特別な教育的支援を必要とする子どもを含む全ての子どもが同じ教室で、一緒に学習していく「インクルーシブ教育」を進めていく動きが加速しています。この「インクルーシブ教育」を効果的なものにするためには、大切なポイントがいくつかあります。今回のセミナーでは、講義や小学校での実践紹介を通して、インクルーシブ教育をすすめるポイントを整理した後、みなさんと一緒に「すべての子どもが、みんなと一緒に、自分らしく学ぶための作戦会議」を開きます。

#### 第2回

**□**時 R7年**7/12 ●** 9:30-12:00

会場 錦本町ひなたキャンパス

講話 学校で道徳を教える必要があるか

教育学研究科 教授 椋木香子

#### 内容

現在、日本の小中学校では、週に1回、道徳科という、道徳について学ぶ時間があります。実は、世界的に見ると、授業として道徳について学ぶ時間が設定されているのは珍しい方です。

ではなぜ、我が国では学校で道徳を教えているのでしょうか。今回 のセミナーでは、参加者のみなさんと共に、議論をしながらこの問 題について考えていきます。

#### 第3回

**国時** R7年**9**/**27** 9:30-12:00

会場 錦本町ひなたキャンパス

講話 教科における専門的な学び

-家庭科の衣生活を通して現代社会を考える-教育学部 講師 藤本明弘

#### 内容

本セミナーでは、家庭科の衣生活を題材に、衣服の機能や素材、 文化、環境などの教科における専門的な学びを整理した後、現代 の衣生活のあり方について考えます。

#### 第4回

**□**時 R7年**10**/**25 ●** 9:30-12:00

会場 宮崎南高等学校

講話 教科の学びの未来を考える

-カリキュラム・オーバーロードへの挑戦-

教育学部 講師 中村大輝

#### 内容

皆さんは学校でたくさんの教科を学習していますが、それらの内容は将来どのように役立つのでしょうか。社会が複雑化する中で学校での学習内容は増え続け、カリキュラム・オーバーロードと呼ばれる過負荷が世界的な問題となっています。

今回のセミナーでは、各教科を学ぶ価値や学び方・教え方について 検討し、参加者と共にこれからの学校教育の在り方を構想していきます。



自然災害等でセミナーを実施しない場合は、宮崎大学教育学部HPでお知らせします。 台風接近等に関わらず参加する前日の正午以降に毎回確認を行ってください。